



News letter VOL.02

鳥取市では、将来にわたって公共施設を安心して使い続けていけるよう、施設の再編を検討しています。その取り組みとして、現在「佐治地域のくらしと公共施設を考えるワークショップ」を開催しています。「このまちでどんな暮らしをしていきたいか」、「そのためにどんな施設が必要か」を、全3回のワークショップを通じて地域のみなさんと一緒に考えていきます。

Topic 1 たたき台について感想を書き出す

ワーク1では、前回の成果を踏まえて作成された公共施設の再編の案を見ながら、良い点や気になる点などの感想を書き出しました。案に対して自分の意見を出すことで、これから作業を進めるグループごとの提案作成に向けた様々な視点を確認しました。



意見の一例

第2回

施設のこれからを
くらしの視点で見つめる

日時：7/26 (土)
14:00 ~ 16:00

会場：佐治町コミュニティセンター
参加者：23名

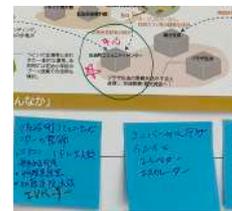
Topic 2 提案に向けて考え始める

ワーク2では、自分たちの提案を作っていくうえで、中心に考えたいコトとそれを考えるときに中心にしたいトコロを検討しました。前回のワークショップで出した地域で大切・必要にしたいことから始めて、それらを実現するために公共施設はどうあるべきかを考え始めました



Topic 3 提案に向けたアイデア出し

ワーク3では、地域で大切・必要なことを実現させるためのアイデア、それに向けた改善点などを出し合いました。たたき台にはない新たな視点がたくさん出されました。



Topic 4 全体共有&次回に向けて

ワークショップの最後には、今日の成果を他グループへ共有する全体発表を行いました。発表の中では、グループごとの提案の骨子になる、中心に考えたいコトと場所やエリアへのアイデアなどがたくさん共有されました。現在の活動や今後実現したいことから公共施設を考えるという流れで、参加者自身の経験や暮らしに根ざした視点をもとに整理がされていました。

次回は、アイデアの深掘りに加えて、最終提案としてまとめる回です。公共施設のあり方は、地域での生活を考えるなかの一部であるため、実際の活動や将来へ繋がる多角的な視点でまとめることを目指していきます。



次回：8月30日 (土) 10時～12時 (場所：プラザ佐治記念ホール)